

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてください。

<http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/inside/pdf/image1.pdf>

2016年8月19日に不適合管理会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。  
なお、不適合管理会議で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

- 1. GⅠグレード 0件
- 2. GⅡグレード 0件
- 3. GⅢグレード 5件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	1号機	原子炉内の燃料取り出し作業時、燃料交換機の空気タンク自動ドレン弁が開固着し、運転が停止したことを確認した。当該弁を点検・修理。	
2	3号機	濃縮廃液系温度記録計の打点不良を確認した。当該記録計を点検・修理。	
3	5号機	循環水ポンプ電動機冷却水入口元弁後ドレン弁にシートパスを確認した。当該弁を点検・修理。	
4	5号機	サービス建屋地下1階(管理区域)にある機器分析室およびホットラボ室に水溜まり(合計約20cc、汚染なし)を確認した。拭き取り実施、堰および受けバケツ設置済み。当該事象の原因を調査し点検・修理。	
5	6号機	中央制御室休憩所の電源用コンセント部に変色を確認した。当該部を点検・修理。	